

國際學術研討會『語言/人 越境時』延伸研討會  
--- 『もう一つのことば、手話』（『另外一種語言、手語』）

主催:東海大學日本語文學系

共催:教育部・東海大學國際教育合作室

日期:2008年6月7日(土) 会場:東海大學圖書館良鑑廳

---

内容

---

論文発表・総合討論（パネルディスカッション）

手話通訳者:菅野智美---手話通訳士  
逐次通訳者:林雅芬

【論文発表】

- ◆ テーマ:『ろう文化宣言以後』（『聾文化宣言之後』）  
発表者:市田泰弘  
--- 国立身体障害者リハビリテーションセンター学院手話通訳学科教官
- ◆ テーマ:『ろう者・ろう文化』（『聾人・聾文化』）  
発表者:川島清  
--- 日本手話教育研究会（J S L T A）前会長  
DPRO 手話教師センター講師
- ◆ テーマ:『日本手話を教育媒介言語としたろう教育---日本手話と日本語のバイリンガル教育』（『以日本手語爲教育媒介語言之啓聰教育---日本手語與日本語的雙語教育』）  
発表者:岡典栄  
--- 一橋大学大学院言語社会研究科博士後期課程
- ◆ テーマ:『台灣聾人的教育與現狀』（台灣ろう者の教育と現狀）  
発表者:李信賢  
--- 中正大學語言學研究所博士班

【総合討論】（パネルディスカッション）

司会者:東海大學日本語文學系 松尾慎 助理教授

---

註:

- 1.手話・中国語・日本語の逐次通訳を行います。
- 2.その他詳細はホームページをご参照ください。( <http://www2.thu.edu.tw/~japan/chi/study/study.htm> )
3. お問い合わせ:

TEL:(04)2359-0121 EX 31701~31703 FAX:(04)2359-0258 E-mail:japan@thu.edu.tw  
住所:407-99 台中市台中港路三段 181 號 850 信箱 東海大學日本語文學系

## 學術研討會－『もう一つのことば、手話』

### 【開催趣旨】

3月8日、9日に東海大學において開催された国際シンポジウム「ことば・ひと・越境」では、台湾や日本、フィリピン、ロシア、モンゴルなどにおいて国語がいかに関地域言語を抑圧しているか、また、地域言語間における覇権争い、さらに母語の使用や維持のための言語権の問題などを中心に討論された。その中でも大きな注目を引いたのが、日本手話に関する岡典栄氏の発表である。

世界の各地域においてそれぞれの言語事情は異なるものの共通しているのは手話話者が存在することである。手話は単なるボディランゲージではなく、また、音声言語としての日本語や華語をそのまま手振り、身振りで表した言語でもない。日本手話も台湾手話も日本語、華語とはまったく文法構造も異なる言語である。しかし、日本では手話を媒介言語とする教育が否定されて来た。ろう学校では手話を使うことは禁止され、教師の音声日本語を読み取ることが求められる。教科書はすべて国語（日本語）で書かれている。手話が文字を持たない言語であるために、ろう者は常に居住地の書記言語と母語である手話とのバイリンガルである必要がある。

先ほど述べた通り、手話は世界各地にそれぞれの言語構造を持ち存在している。つまり手話話者の言語的権利、基本的人権が認められることは、世界共通の課題である。今回の検討会では、聴者、ろう者、ろう者の両親の元に育った聴者が発表を行う。手話、手話話者をめぐる世界的な課題を乗り越えていく第一歩として今回の検討会を位置付けたい。

## 國際學術研討會『語言/人 越境時』延伸研討會

### ----『もう一つのことば、手話』（『另外一種語言、手語』）

日程：2008年06月07日（土）

会場：東海大学良鑑廳（場所：東海大学図書館地下室）

総合司会者：黄雅芬、石井周

時間	内容
9:00~9:30	受付（報到）
9:30~9:40	開会の辞 林珠雪 主任 会議趣旨説明 松尾慎 先生
9:40~10:40	<b>テーマ：『ろう文化宣言以後』（『聾文化宣言以後』）</b>  発表者：市田泰弘 国立身体障害者リハビリテーションセンター学院手話通訳学科教官 手話通訳者：菅野智美---手話通訳士 逐次通訳者：林雅芬
10:40~11:00	休憩（休息）
11:00~12:00	<b>テーマ：『ろう者・ろう文化』（『聾人・聾文化』）</b>  発表者：川島清 日本手話教育研究会（J S L T A）前会長 DPRO 手話教師センター講師 手話通訳者：菅野智美---手話通訳士 逐次通訳者：林雅芬
12:00~13:30	昼食（午餐）
13:30~14:30	<b>テーマ：『日本手話を教育媒介言語としたろう教育---日本手話と日本語のバイリンガル教育』</b> <b>（『以日本手語為教育媒介語言之啓聰教育---日本手語與日本語的雙語教育』）</b>  発表者：岡典栄 一橋大学大学院言語社会研究科博士後期課程 手話通訳者：菅野智美---手話通訳士 逐次通訳者：林雅芬
14:30~15:00	休憩（休息）
15:00~16:00	<b>テーマ：『台灣聾人的教育與現狀』（台灣ろう者の教育と現狀）</b>  発表者：李信賢 中正大學語言學研究所博士班 手話通訳者：菅野智美---手話通訳士 逐次通訳者：林雅芬
16:00~17:00	<b>パネルディスカッション(総合討論)</b>  司会者：松尾慎 東海大學日本語文學系助理教授 手話通訳者：菅野智美---手話通訳士 逐次通訳者：林雅芬

2008年東海大学日本語文学系シンポジウム

申込表

日期：2008年6月7(六)

(ふりがな) 氏名	
所属機関	
電話	
E-mail	
連絡先	□□□□□
手話通訳	<input type="checkbox"/> 日本手話 <input type="checkbox"/> 台湾手話 <input type="checkbox"/> 不要
昼食	<input type="checkbox"/> 一般(葷) <input type="checkbox"/> ベジタリアン(素) <input type="checkbox"/> 不要

.....  
◎注意事項：

1. 申し込みの締め切り：2008年6月2日(月)

2. 申し込み方法：

①FAX : (04)2359-0258      ②E-mail : [japan@thu.edu.tw](mailto:japan@thu.edu.tw)

③郵送：407-99 台中市台中港路三段 181 號 850 信箱東海大學日本語文學系

3. 申し込み用紙はお一人でご記入になり、必要な場合はコピーをとってお使  
 いくください。

4. お問い合わせ先：(04)23590121 ex: 31701～31703

6. 会場近辺の宿泊インフォメーション：

台中福華飯店 台中市安和路 129 號 (04)2463-2323

文王大飯店 台中市文心路三段 85 號 3~5 樓 (04)2311-9832

富王大飯店 台中市文心路二段 636 號 (04)2326-5463

# 東海大學教學區平面示意圖

